

ダブリン・シティ大学 中期協定留学単位認定利用可能科目(経済学部)

(2014年度以降入学生適用)

履修科目名・時間	学部・科目区分	利用可能科目	備考	認定 単位数	
General English (160時間) Business English (40時間)	成蹊教養カリキュラム 英語科目コア	College English (Listening&Speaking) I ①		12	
		College English (Listening&Speaking) II ①			
		College English (Global Topics) I ①			
		College English (Global Topics) II ①			
		College English (Reading&Writing) I ①			
		College English (Reading&Writing) II ①			
		College English (Local Topics) I ①			
		College English (Local Topics) II ①			
	成蹊教養カリキュラム 英語科目発展	Presentation Skills ②			
		Discussion Skills ②			
		Writing Skills ②			
		多読で学ぶ英語と文化②			
		映画で学ぶ英語と文化②			
	成蹊教養カリキュラム 国際教養科目	海外研修A②			
		海外研修B②			
	成蹊国際コース 必修科目	Independent Study I ②			成蹊国際コース 所属者のみ認定可
		Independent Study II ②			
		Independent Study III ②			
	成蹊国際コース 選択必修科目	Academic Listening②			
		Cross Cultural Communication Skills②			
Discussion & Presentation②					
English for the Work Place②					
Essay Writing②					
成蹊教養カリキュラム キャリア教育科目	インターンシップ準備講座②				
	International Internship②				
	経済学部 開設科目	上級演習 I ②			
上級演習 II ②					
卒業研究④※					
経済学部科目・ 成蹊国際コース	海外研修C～H(各②)				
	認定可能単位数合計		18単位		

※ College English の単位認定について

- ・2年次は当該留学期間で履修できない科目を認定する(前期:Global Topics I・Local Topics I、後期:Global Topics II・Local Topics II)。
- ・再履修がある場合には、状況に応じ検討する。

※ 4年次生以上の学生の「卒業研究」の単位認定について

- ・留学期間以外(前期または後期)に、必ず授業を履修することが認定条件となる。
- ・前期に留学した場合は、後期の「卒業研究」を履修し、単位認定と成績評価は卒業研究成果物が提出されてから「卒業研究」の担当教員が行う。
- ・後期に留学した場合は、前期の「卒業研究」を履修し、単位認定と成績評価は卒業研究成果物が提出されてから「卒業研究」の担当教員が行う。
- ・この扱いを希望する学生は、留学前に「卒業研究」担当教員及び教務部に申し出ること。

※ 3年次生以上の学生の「上級演習 I・II」の単位認定について

- ・当該留学期間で履修できない科目を認定する。

※ 成蹊国際コース科目の単位認定について

- ・成蹊国際コース科目は、成蹊国際コース所属者のみ単位認定できる。
- ・成蹊国際コースの必修科目は、当該留学期間で履修できない科目を認定する。

※ 単位認定は、単位を修得していない上記科目で行う。

なお、既に単位を修得し認定できる科目がない場合には、代替科目などの措置はとらない。